

税金の使い道はどのように決められるのだろう？



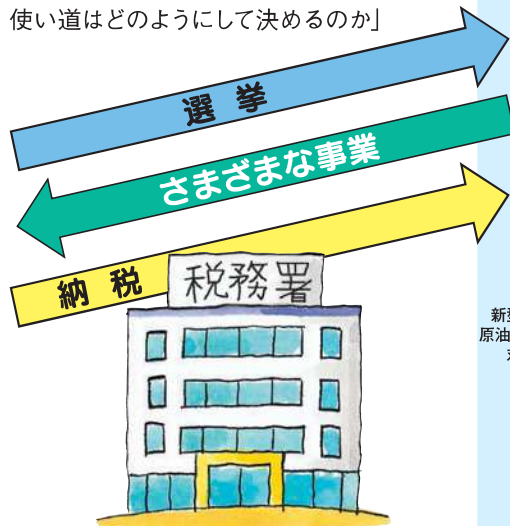
税金の使い道はどのように決められているのかな？

ぜいむさんは、左のようにまなぶさんとよし子さんに話しました。
「住民の願いをかなえるために、どれだけの税金を何に使うのか、どうやって決めているのかな？」「簡単な話し合いで決めているというのです。
結局、だれも分からなかったので、「税金のそのなぞを調べることにしました。」

さんに話しました。
税金を何に使うのか、どうやって決めているのか、二人も分からない

使い道はどのようにして決めるのか

札幌市民



納税の義務

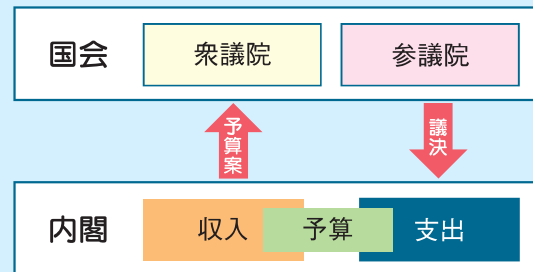
「国民は、法律にもとづいて、税金をおさめる義務があります。」(憲法第30条)

●北海道の予算の決め方

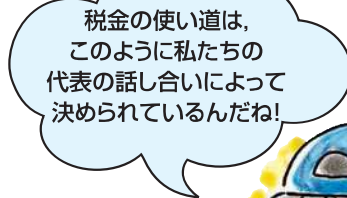
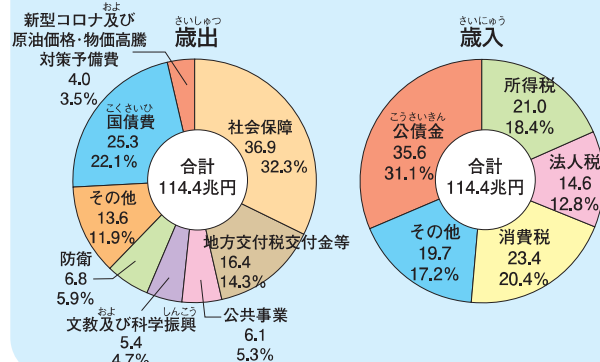
北海道の予算は、道民の代表が集まる道議会で話し合われています。

国の税金の使い道は国民の代表が国会で!

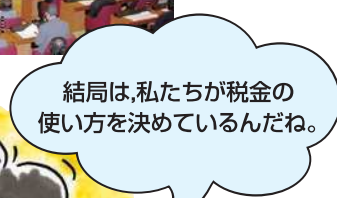
国の収入の多くは、国民が納める税金だよ。
内閣は、予算案を立て、国会に提出するんだ。そして、国民の代表が集まる国会で話し合い、税金の使い道が決まるんだ。



令和5年度 一般会計予算 (単位: 兆円)



税金の使い道は、このように私たちの代表の話し合いによって決められているんだね!



結局は、私たちが税金の使い方を決めていっているんだね。

税金の使い道は、市民の代表が市議会で!

札幌市は、1年間にどれだけの収入があるのか、それをどのようにして使うかという予算案を立て、札幌市議会に提出するんだ。そして、選挙で選ばれた代表が市議会で話し合い、税金の使い道が決まるんだよ。